

特別講演会

発明王 田熊常吉の歩みとその DNA を受け継ぐ株式会社タクマ

町長の手嶋です。

台風 14 号が気になるところです。備えをしっかりとさせていただきますようお願いいたします。さて、そのような時ではありますが、ご案内の会に参加いただき感謝申し上げます。本町出身の大発明家 田熊常吉さんの歩みと株式会社タクマさんの取り組みについて、お話をしていただけることになりました。その講師として、大変お忙しい中、竹口専務様においでいただきました。竹口様、どうぞよろしくお願いいたします。

今から 150 年前、北栄町に生まれた田熊さんは、大変なご苦勞の末、「タクマ式ボイラー」を創られ、株式会社タクマを創立されました。その後も、このボイラーの改良をされ、日本産業の発展に寄与されてきました。本町出身ということで、本当にうれしく、誇りに思います。

現在、ここ北栄みらい伝承館では、株式会社タクマ様のご好意により、ボイラーの模型をはじめ、関連する貴重な品を展示させていただいております。特にボイラーの模型は、文化財並みの価値のあるもので、圧倒されます。

また株式会社タクマ様におかれましては、田熊常吉さんの DNA を引き継がれ、現在は、環境・社会・ガバナンス、いわゆる ESG 経営を推進され、持続可能な開発目標である SDG s 達成を目指した、取り組みを実践していらっしゃいます。2021 年度は CO2 削減を約 400 万トンとされ、2030 年度の実質 CO2 排出量をゼロとする、脱炭素社会の実現に取り組んでいらっしゃいます。本町にとっても大変参考になる取り組みだと思っております。

本日は、大変興味深いお話が聞けると楽しみにしております。

本日の会が皆様にとって、実り多き会となりますことを祈念して、開会にあたってのあいさつとします。

令和 4 年 9 月 18 日

北栄町長 手嶋俊樹